

シルバー ひこね

第91号

◆編集発行◆

彦根市シルバー人材センター
広 報 委 員 会

〒522-0056 彦根市開出今町1419
公益社団法人
彦根市シルバー人材センター

TEL22-5622 FAX26-4800
E-mail : hikone@sjc.ne.jp



金亀児童公園にある井伊大老銅像



亥年

作成：城西学区 外村よし江

新年明けまして
おめでとугоざいます

本年もどうぞよろしくお願ひします

平成31年 元旦

役員・職員一同

新年明けましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで、お健やかに新年を迎えることとお慶び申し上げます。平素は当センターの発展のために、格別のご理解と、ご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年、酷暑、相次ぐ台風、大雨、地震等に見舞われました。災害に遭われた方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復旧されることをお祈りします。特に台風21号では、当地で大きな被害が出ており、最大瞬間風速46.2mを記録し、ビニールハウスや倉庫などの農業被害、住宅の瓦が飛んだり、塀が倒れたり、ここ数年にない被害が出ており、彦根城でも倒木がありまだ爪痕が残っております。

景気判断も「台風21号による経済活動面への影響がみられるものの、緩やかに拡大している」としています。雇用情勢も、有効求人倍率1倍以上が続き雇用回復を強め、人手不足感はますます強くなっております。今、解消のため単純労働分野



新年明けましておめでとうございます。

彦根市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、すがすがしいお気持ちで輝かしい新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

昨年をふりかえりますと、平昌冬季オリンピックやサッカーW杯ロシア大会での日本人選手の活躍に沸いた年でありました。反面、夏の酷暑による熱中症の健康被害や、とりわけ異常気象による風水害の多発など私たちの生活に大きな影響を及ぼすような出来事もありました。幸い本市においては大きな被害はありませんでしたが、岡山県、広島県、愛媛県など西日本各地では大きな被害がありました。本市からも多数の方がボランティアとして復旧支援にあたられましたことに心から敬意を表するとともに、ボランティア活動が各地で着実に広がっていることを実感いたしました。

一方、国の政策に目を向けますと、「一億総活躍社会」「働き方改革」を掲げている中、少子高齢化

への「外国人材受け入れ拡大」に向けて準備が進められております。また、米中間選挙結果の今後の動向、米中の貿易摩擦、米朝の関係、消費税10%改正等の課題が山積されております。

当センター、今年度10月までの事業実績も契約ベースで9.4%増、就業延日人員5.2%増、会員数は1,066人で順調に推移しております。これもお客様、市民皆様の賜物と心から感謝申し上げます。

全国シルバー人材センター事業協会では、第2次会員100万人計画を策定し、2020年度に会員80万人、2024年度に100万人確保に再チャレンジしていく方針が示されました。組織活性、事業の将来推進のため、「会員の増強」「就業の拡大」が基盤となることを役員、会員のすべてが共通の認識とし実現を目指します。そのため、会員による「新規会員の紹介制度」「新規受注の紹介制度」を今年度より始めておりますので、市民の皆様が一助を担っていただければ幸いです。一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今後も信頼され、期待されるシルバーになることが必要となり、従来にも増して社会的貢献を見据えながら事業を展開してまいります。

市民、会員の皆様が健康で幸多い年になりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

による労働者不足という問題が顕在化している状況下で、先行きは不透明であります。こうした中、シルバー人材センターの役割は益々大きくなっていくものと考えており、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、会員の豊富な知識や経験、技能を活かした新しい分野の就業機会拡大を図っていただくとともに、引き続き会員の加入促進にご努力くださいますことをお願いいたします。

彦根市シルバー人材センターにおかれましては、これまでから家事援助や生活支援、宅老所の運営など、地域で高齢者を支援する担い手として活躍いただいております。また、本市では、貴センター様のご協力のもと、シニアボランティアに関する需要と供給の調整を図り、シニア世代の活躍の場を創出することを目的として、「シニアサポートターズクラブ事業」を昨年に立ち上げました。今後も皆様方が、豊富な経験を活かし、地域の担い手となって活躍していただき、さらには、生き生きと楽しんでいただけるような社会となるよう、私も努力していきたいと思っております。

最後に、皆様にとりまして、本年が良き年でありますよう祈念いたしますとともに、彦根市シルバー人材センターのますますのご発展を心から祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



新年明けましておめでとうございます。

皆様にはご家族お揃いで、お健やかに新年を迎えることとお慶び申し上げます。平素は当センターの発展のために、格別のご理解と、ご支援を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年、酷暑、相次ぐ台風、大雨、地震等に見舞われました。災害に遭われた方々にお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復旧されることをお祈りします。特に台風21号では、当地で大きな被害が出ており、最大瞬間風速46.2mを記録し、ビニールハウスや倉庫などの農業被害、住宅の瓦が飛んだり、塀が倒れたり、ここ数年にない被害が出ており、彦根城でも倒木がありまだ爪痕が残っております。

景気判断も「台風21号による経済活動面への影響がみられるものの、緩やかに拡大している」としています。雇用情勢も、有効求人倍率1倍以上が続き雇用回復を強め、人手不足感はますます強くなっております。今、解消のため単純労働分野

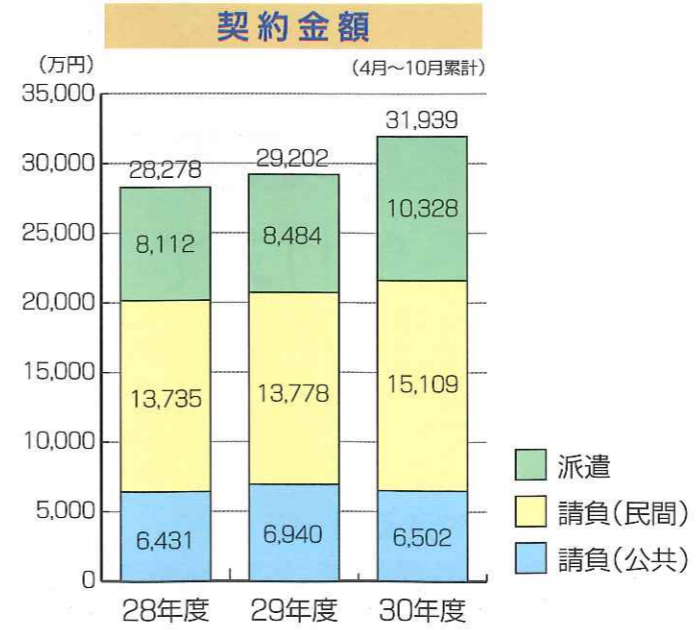
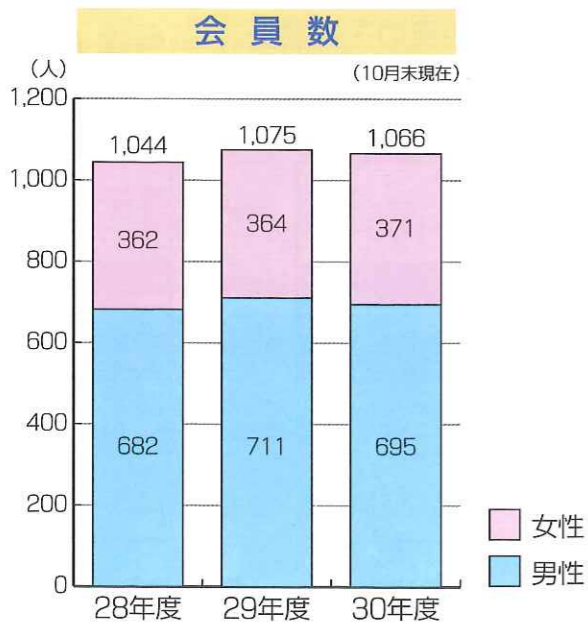
への「外国人材受け入れ拡大」に向けて準備が進められております。また、米中間選挙結果の今後の動向、米中の貿易摩擦、米朝の関係、消費税10%改正等の課題が山積されております。

当センター、今年度10月までの事業実績も契約ベースで9.4%増、就業延日人員5.2%増、会員数は1,066人で順調に推移しております。これもお客様、市民皆様の賜物と心から感謝申し上げます。

全国シルバー人材センター事業協会では、第2次会員100万人計画を策定し、2020年度に会員80万人、2024年度に100万人確保に再チャレンジしていく方針が示されました。組織活性、事業の将来推進のため、「会員の増強」「就業の拡大」が基盤となることを役員、会員のすべてが共通の認識とし実現を目指します。そのため、会員による「新規会員の紹介制度」「新規受注の紹介制度」を今年度より始めておりますので、市民の皆様が一助を担っていただければ幸いです。一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今後も信頼され、期待されるシルバーになることが必要となり、従来にも増して社会的貢献を見据えながら事業を展開してまいります。

市民、会員の皆様が健康で幸多い年になりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



平成30年度10月までの実績
(各年度10月までの比較)



彦根市シルバーでは、市内17小学校で除草や清掃作業に汗を流しました。合わせて211人の会員が参加し、約1時間の間に218袋の草やごみを回収することができました。



10月17日は、滋賀県の「シルバー環境美化の日」でした。この催しは、県内のシルバー人材センターの活動内容を皆さんに広く知ってもらい、シルバー事業の普及と啓発を図るものです。今年も県下一斉にシルバー会員が参加して、ボランティア清掃を実施しました。

彦根市シルバーニュース シルバー環境美化の日 ボランティア清掃

当日は天候に恵まれ、親子連れなど多くの来場者でにぎわいました。会場の大空広場には、各センターからそれぞれ工夫を凝らしたブースが出店されました。彦根市シルバーも会員と事務局職員合わせて18人が参加して、カロム、輪投げ、折り紙などで子どもたちとふれあうことができました。

次回は、より多くの会員が参加して、親子で楽しんでいただける出店を工夫したいと思っています。



10月20日、東近江市の布引グリーンスタジアムにおいて、滋賀県シルバー人材センター連合会と県内各センターの主催による「子育て支援フェスティバル」が開催されました。

近江市の布引グリーンスタジアムにおいて、滋賀県シルバー人材センター連合会と県内各センターの主催による「子育て支援フェスティバル」が開催されました。

子育て支援 フェスティバル



利用者募集中です

民家ですので、やや手狭ですが、今ならあと2~3人ぐらいいれます。送迎はありませんが、自分で来られる元気な方が多く話はずみです。体験入会もできます。シルバー人材センターまでお問い合わせください。



今日はみんなでトランプを楽しみました。

宅老所は、高齢者の皆さんが集まって、ゲームやおしゃべり、体操などをして、気楽に楽しく過ごせる場です。

平田町の明照寺参道沿いに、毎週水曜日この看板が目にとまります。矢印の方向に行くと、シルバー人材センターが、民家をお借りして開所しています。平田町在住の方に限らず、他町の方も自由に利用できます。

シルバー会員がスタッフとして、利用者の皆さんのお世話をしています。

宅老所 ふれあいの家 ひらた



新年あけましておめでとうございます。彦根市シルバー人材センターにおかれましては、高齢者の健康維持や社会参加のために多大なご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。また、市議会に対しましては、日頃から温かいご理解とご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

さて、世界的に高齢化が進展するなか、わが国の高齢化率は世界で最も高く、超高齢社会を迎えています。平成30年の高齢社会白書によりますと、日本の総人口に占める65歳以上の割合は27.7%となっており、さらには、70歳以上の割合が20%を超えることが敬老の日に発表されました。本市におきましても、65歳以上の高齢者は人口の24.1%を占め年々増加傾向にあり、約4人に1人は65歳以上の高齢者となる日が目の前に迫ってきております。

このような状況にあつて、彦根市シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・

共助」の理念に基づき、高齢者が生涯現役として社会参加できるように、それぞれのライフスタイルに合った就業形態、それぞれの能力に合った仕事の提供を行うとともに、ボランティアをはじめとするさまざまな活動を通じて、高齢者が生きがいを感じる生活の実現と地域社会への貢献をさせていただきます。

特に、仕事に関しましては、豊富な経験と技術を生かした幅広い仕事内容に、地域から年々多くの依頼が寄せられていることは、何より会員の皆様方への信頼の証であると存じます。

今後も、高齢者の多様な社会参加の受け皿として、また生きがい創出の場として、彦根市シルバー人材センターの活動が、重要な役割を担っていかれることと思っております。

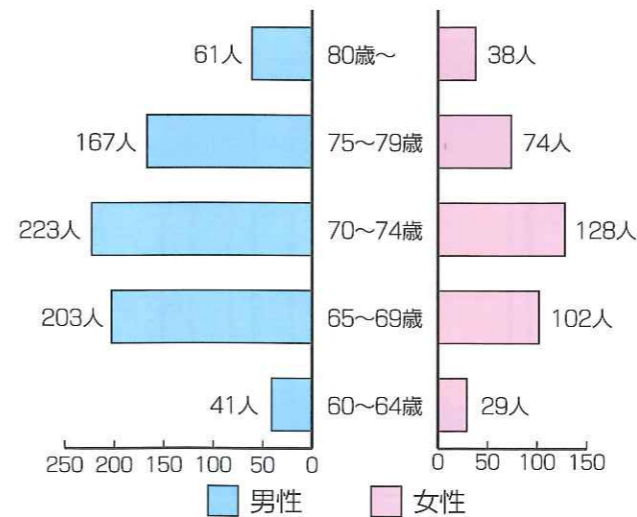
市議会といたしましても、高齢者の皆様が培ってこられた豊かな知識や能力・経験を生かし、地域社会を支える一員として、健康でいきいきと活動できるように、今後とも彦根市シルバー人材センターの運営を支援してまいります。

会員の皆様には、健康を保持しながら、活力ある高齢社会の担い手として、また、地域の福祉の向上と活性化のために、元気で活躍されますことをご期待申し上げます。

結びに、彦根市シルバー人材センターのますますのご発展をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

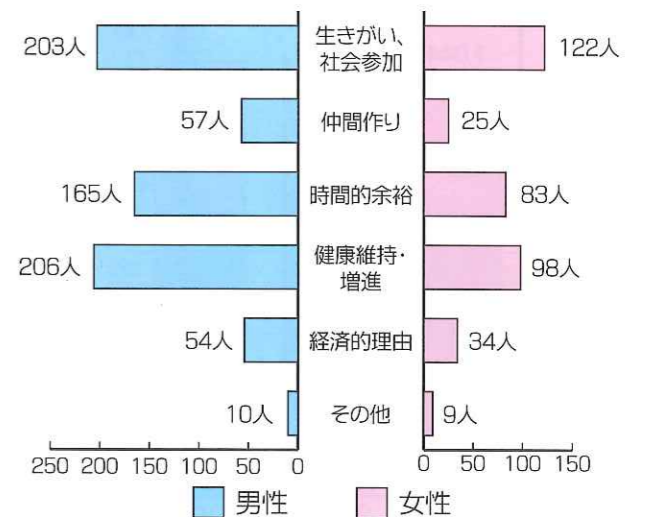
会員の年齢構成

(平成30年10月末 1,066人)



会員の入会動機

(平成30年10月末 1,066人)



大藪町 Kさん

介護していた母が亡くなり、シルバーの入会説明会に行きたいと思っています。

稲部町 Fさん

主人と、問題を右に回したり左に回したりして、ようやく回答にたどりつきました。

宮田町 Tさん

シルバー会員の方に、時々「ほほえみ」の体操などの参加をお誘いいただき、楽しく寄せてもらっています。

彦富町 Eさん

シルバー人材センターの方々の活動報告は、とても良い記事だと思います。知らないことばかりですので視野が広がります。

松原町 Aさん

頭の中の引き出しを開閉しながら悪戦苦闘です。答えがまとまると、頭の中がすっきりします。

中藪二丁目 Sさん

いつも「シルバーひこね」を楽しみに読ませていただいております。知人の随想や冠句など掲載されていると、なつかしく本人様にちよっと電話してみたり…です。

三津屋町 Sさん

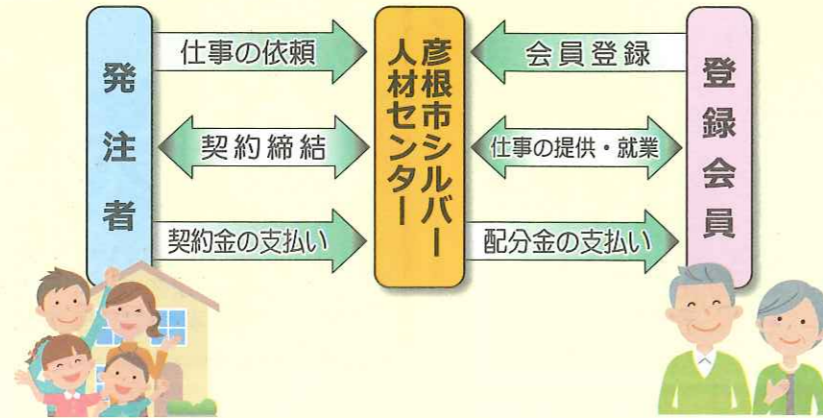
今回も楽しんで答えを出すことができました。最近よく出てくる言葉が出題されています。次回を楽しみにしています。そこで一句…

脳トレにと

クイズに挑戦 歳忘る

シルバー人材センターのしくみ

■請負業務（指揮命令が発生しない業務）



- 会員は発注者からの指揮命令は受けず、仕事の分担や段取りなどは会員が自らの裁量により行います。
- 会員には、就業の対価として「配分金」をシルバー人材センターから支払います。

自助具開発工房

会員がボランティアで自助具の製作を行なっています。

- 活動日 毎月第1・第3金曜日



自助具…運動機能に障害がある人のために、自力で日常生活の動作が行えるように工夫して作られた道具

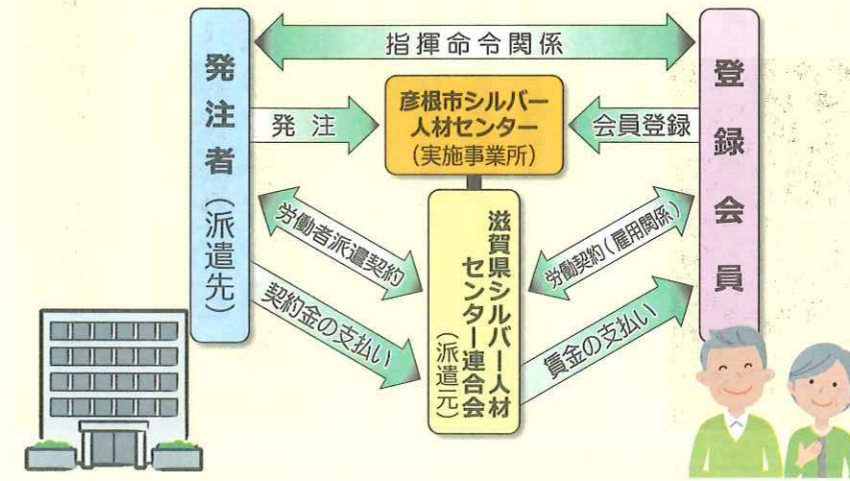


女性会員も活躍

植木の剪定でも女性会員が活躍しています。

●シルバー人材センターは、家庭、企業、官公庁などから業務を受注し、就業を希望する会員（60歳以上）に働く場を提供します。

■派遣業務（指揮命令が発生する業務）



- 会員は、派遣元（滋賀県シルバー人材センター連合会）と雇用関係にあり、派遣先（発注者）の指揮命令を受けます。
- 仕事の分担や段取り、仕事量の調整などはすべて発注者が行います。
- 会員の賃金は、県連合会から支払われます。

お客さまの声

“チャレンジ！四字熟語”の回答に、たくさんの励ましのお言葉や、ご意見・ご感想をいただきました。ありがとうございます。

八坂町 Nさん

女性の方も多数活動されていると知りました。私もぜひ参加したいと思います。

稲部町 Wさん

会員の皆様は人材センターでの活動のほかに、個々がいろいろな趣味を持っておられる様子がお見受けでき、私も頑張ろうと思いました。

平田町 Iさん

シルバー人材センターが開設されておられる「ふれあいの家ひらた」に、飛び入りで参加させてもらいました。そして、四字熟語クイズにチャレンジしました。参加されている方は、皆さん元気で楽しい会話が途絶えません。

ふれあいの家 Mさん

米寿になって、仲間も少なくなってきました。「ふれあいの家ひらた」に入って、クイズや歌で楽しんでいます。

ふれあいの家 Nさん

95歳となりました。なるべく身体に気を付けて、病気になるようにしていません。今日は四字熟語クイズを「ふれあいの家」で頑張りました。

シルバー会員が活躍しています



遺跡の発掘作業

「歴史が好きなのでやりがいがある」「いい経験ができた」と好評です。

パソコン・スマホ相談室

パソコンやスマホが得意な会員がていねいにお教えいたします。

- 日時 毎月第2・第4火曜日 13:30~15:30

会場 彦根市シルバー人材センター

- ・事前にセンターへお申し込みください。
- ・パソコン、スマホはご自分のものをご持参ください。



料金 1回500円 (1時間程度)

城東学区
山川 宏子

- ①健康で楽しく仕事が出来続けられるようにしています。
- ②家族の健康と息子達が自立してくれる事。ガーデニング庭の手入れ。
- ③毎日家事と仕事でこまめに体を動かす事。睡眠を取る事。

稲枝東学区
薩摩 直弘

- ①片道3Kの荒神山ウォーキング早歩きで30分内で頂上に行けるよう。
- ②お客さんからのお仕事を受けて、有りがとうとよろこんでもらう事。
- ③食卓で出る物は好き嫌いなくなんでもよく噛んでたべる事。

城西学区
福永佐代子

- ①自分や周りの環境を受け入れ自然体で生活ができること。
- ②畑・花・(それなりに)動ける畦と、(へたな)手芸、読書。
- ③小さな事でもメモし優先順位でこなしてゆく。できた事に感謝を忘れないこと。



城東学区
落合 賢三

- ①シルバーの紹介の会社に就業して7年になり、今後も健康と安全に留意して続けること。
- ②家族との旅行と毎年学生時代の仲間との一泊旅行が出来ること。
- ③好きなゴルフで適度な運動と暴飲暴食を避ける。

亥
今年の
年男・年女

- ①今年の抱負を教えてください。
- ②あなたの生きがいは何ですか。
- ③あなたの健康法を教えてください。

彦根市シルバーで亥年生まれの会員は97人(10月現在)です。無作為に質問状を出し、お返事をいただいた方々です。



若葉学区
藤田 清

- ①健康で楽しく仕事が出来続けられるようにしていきたい。
- ②グラウンドゴルフをしています。
- ③ウォーキングを1日8,000歩を目標にしています。



金城学区
山田カチ子

- ①笑顔は私の信条を心がけて、最高のプレゼント、人も自分も幸せ。
- ②手仕事が好き、仲間が素敵。アートフラワー作りを未だ未だこれからも…
- ③毎日欠かさず黒にんにく。人との交流は脳活元気の必須条件。

平田学区
土田 利二

- ①「健康第一」趣味のゴルフレベルUPと家庭菜園でおいしい夏野菜作り。
- ②孫達の成長とひ孫の顔がみられるまで元気な爺でいたい。
- ③毎日の愛犬との散歩。週3〜4回のゴルフ仲間との早朝練習と談笑。

佐和山学区
寺本スエ子

- ①無理をせず楽天的な気持で何事もよくよしない。いつも自然体です。
- ②出来るだけ外に目をむけ体を動かす事、車に乗るのを今気をつけています。
- ③甘い物が好きですが、バランスの良い食事、手造りを努力しています。

平田学区
川上 進

- ①健康で元氣よく仕事が出来ること感謝し、前向きに悔いのない日々を過ごす。
- ②先祖を大切にすること、ボランティア活動を楽しく実践すること。
- ③クロスバイクでサイクリング、健康維持と足腰の強化に努める。

城北学区
竹中 トシ

- ①健康に気を付けて子供に頼らず自分で出来る事は自分でする。
- ②6人の孫とトイプードルの愛犬。
- ③愛犬との散歩とエレベーターを使わず2、3階から階段を上がる。




城東学区
宮内 健二

- ①健康に気をつけ、家族仲良く生活をし、毎日充実した日々を送ること。
- ②孫、曾孫の健やかな成長と家族で旅行へ行くこと。
- ③毎日の食事に野菜を多く摂ることに心がけ、約1時間のウォーキングに努めています。

鳥居本学区
山脇美代子

- ①健康に留意し、周りに迷惑をかけずに生涯現役を目指します。
- ②孫の成長を楽しみつつ、友人と旅行に行ったり、楽しく食事会をする事。
- ③グラウンドゴルフに参加する。食生活に気を付け一日30分のウォーキング。

城陽学区
坂口 信裕

- ①人生節目を自覚、健康第一、生涯青春心、地域友好で感謝の日々を。
- ②孫含めた関わる子供達の成長見守りと、カメラ復活、野菜づくり。
- ③自然求めているカメラ活動と畑庭木、花壇づくりで体力向上。

平田学区
中島美和子

- ①今では、猪突猛進とはいかないが、高齢者ならではの経験を生かし、ゆとりある仕事をする事。
- ②孫の成長を見守り、夫婦揃って元氣で旅行を楽しむ事。
- ③仕事やウォーキング仲間と良い汗をかき、良く笑う事。バランスの良い食事をする事。

城陽学区
近藤 和夫

- ①私の好きな言葉は、一期一会です。更に地域との触れ合いを大切に、なお一層頑張りたいと思っています。
- ②家族、知人に手作り野菜をお裾分けして、美味しいと言って、喜んでもらえる事が張合になります。
- ③スクールガードをしています。天候にかかわらず子供達を引率する事で笑顔と元氣のパワーを貰っています。

俳句

河瀬学区 山本 宏

墓道を 賑やかに咲く 彼岸花
先を越す 落葉カラカラ 肌寒し
秋風に 千柿のれん 波を打ち

佐和山学区 工藤 美 鈴

新春の 風に希望を 見つけたり
初雪に 青春の日を 重ねつつ
初日の出 たしかな光 わが里に

川柳

河瀬学区 山本 宏

マイク持つ 手足ふるえ 祝辞とぶ
敬老会 薬効の話題 快腸薬
家督継ぐ 更地でほしい 家いらん

鳥居本学区 池田 清

夢多く 人生百年 こっこつと
降る雪や 夏の猛暑が 今欲しい
悩ましい 上がるか否かの 消費税

チャレンジ! 四字熟語

前回7月1日号の正解は、①自動運転 ②再生医療でした。60名の方から回答や貴重なご意見を頂戴しありがとうございました。厳正に抽選の結果10名様に賞品をお送りいたしました。今号も時節にちなんだ四字熟語です。お正月休みに挑戦してみてください。

下記のひと塊のピースを並べ替えて1つの漢字に直し、その四字で出来る熟語はなんでしょう。

問題 ① [一] [二] [三] [四] [五] [六] [七] [八] [九] [十] ② [十一] [十二] [十三] [十四] [十五] [十六] [十七] [十八] [十九] [二十]

応募規定

- 応募規定 解答をお寄せください。(シルバー会員以外の方もご応募ください)
●切先 1月31日(木) 当選者の発表は賞品の発送をもってお知らせします。
●宛先 〒住所・氏名・電話番号・答えを明記のうえ、表記のシルバー人材センター事務局宛、郵送またはご持参ください。

編集後記

今号の表紙は、金亀児童公園にある、開国の英雄井伊直弼公の銅像です。36歳で彦根藩主となり、その後江戸幕府の老職となり、アメリカとの開国を英断しました。しかし、心情をくむことのできな

広報委員会

会員のひろば

随想

私の七変化

城東学区 村山 保

歳を重ね、幾つになっても泉のように湧くストレスをどのように解消しようかと、苦慮されている会員の皆様も多いと思います。

はつらつとした人生を送るためには、「生きがい」「経済力」及び「健康」という三本柱が必要であります。それを少しでも早い内に準備することが必要であり、不安なく人生を歩む秘訣と云われています。

今日は、その中で、私の生きがいについて紹介させていただきます。

平成21年10月に思いがけない出会いがあり、詩吟を教えてもらうことになりました。また、数か月後に詩舞も習うことになりました。詩舞とは、詩吟に合わせて扇子を持って舞うものです。

その後、吟詠コンクール(京都・高槻・尼崎)に出たり、ルームシアター(旧京都公会館)での大会、二年前には日本武道館での大会に出吟したりと、多忙を極め走り回っています。毎週水曜日には、宗家等の指導を受けに自動車で京都まで通っています。更には、二年前から彦根で教室を開設(淡海古城支部)して指導もしています。



日本舞踊「安宅の松風」(ひこね市文化プラザ)

私の生きがいという観点から、退職後でも年齢に関係なく、いつまでも続けられるいいものに出会ったと喜んでいきます。

仕事時の顔、家庭内での顔、吟詠中の顔、舞っている時の顔と七変化までにはまだまだ及びませんが、私の別の顔をいつまでも持ち続け、生きがいのある人生をこれからも歩んでいきたいと思えます。



クロス刺繍

佐和山学区 谷 本 佳代子

春の彦根城表御門です。満開の桜、緑の木々、お堀の水、美しさに思わず見とれ、豊かなひとときを感じ、クロス刺繍に収めました。



平成30年度 彦根市美術展覧会 美術工芸部門 彦根観光協会会長賞



H30.9.14
ボランティア清掃 (JR各駅前)



H30.10.5
親睦グラウンドゴルフ大会



H30.11.11~12
一泊研修旅行
(倉吉・鳥取方面)



会員互助会
写真ニュース

生きがいづくり

健康づくり

仲間づくり

シルバー
人材センター

会 員 募 集

*彦根市にお住まいの60歳以上の方で、健康で働く意欲のある方なら、どなたでも会員になれます。

●入会説明会 毎月2回開催しています。

日時 毎月第2・第4木曜日 午後1時30分から(2時間程度)

会場 彦根市シルバー人材センター

<入会手続きに必要なもの> 印鑑・通帳・会費

◆年会費(4月からの1年間)

2,400円

(互助会費600円を含む)

※年度途中の入会の場合は
200円×月数



会員100万人達成計画



2017年度 71万人

中間目標
2020年度 80万人

目標 2024年度 **100万人**

全国シルバー人材センター事業協会